



2009
冬季号

ほっと石川

セーフティネットの充実・強化
**緊急経済・
雇用対策に全力**

HOT NEWS 1

ふるさとの魅力を磨く

**アクションプラン
「STEP21」を策定**

HOT NEWS 2

**石川県がトキの
分散飼育地に**

21年度にも、いしかわ動物園で



- セーフティネットの充実・強化
緊急経済・雇用対策に全力…………… 2
- HOT NEWS 1
ふるさとの魅力を磨く
アクションプラン
「STEP21」を策定…………… 4
- HOT NEWS 2
石川県がトキの
分散飼育地に
21年度にも、いしかわ動物園で… 6
- 企業も、県民も、一人ひとりが応援団
いしかわ型
子育てサポート…………… 8
- 知事の窓…………… 12
- ほほえみ(石川のボランティア)… 12
CO-NEXT(金沢市)
- 二酸化炭素1,030トンの削減に成功!
県民エコライフ大作戦… 13
- インタビュー
登山家
小西浩文さん…………… 14
- ふるさと食材図鑑…………… 15
ナマコ
- Information…………… 16

表紙について

■シリーズ 子どものいる風景
ブナオ山観察舎(白山市)

ブナオ山観察舎は、金沢市から車で約1時間20分、白山スーパー林道の石川県側の出入り口近くにありま。カモンカやニホンザルなど野生動物たちの楽園・ブナオ山の様子を観察でき、11月20日～5月5日まで開館しています。また、かんじきを無料で貸し出すサービスもあり、定期的に体験教室「かんじきハイキング」も実施しています。体験教室では、雪上を歩きながら雪遊びをしたり、動物の足跡を探したりなど、冬の山を思う存分、楽しめます。

表紙イラスト制作/ほんたじより(金沢市在住)

緊急経済・雇用対策に全力

セーフティネットの充実・強化

アメリカの金融危機を引き金とした世界同時不況の影響で、県内企業の経営も厳しさを増しています。派遣労働者や期間工といった非正規労働者の方々が県内でも数多く離職し、今後増加すると見込まれています。県では、行政、経済界、労働団体からなる緊急経済・雇用対策会議を開催して対策を練るなど、官民がスクラムを組み、「経営の安心」「資金の安心」「雇用の安心」の3つを柱として県民の生活不安解消に全力を注いでいます。



昨年末に委嘱した求人開拓推進員4名と握手をする知事。県内企業を訪問し、求人への振り起こしに努めます

「ジョブカフェ」に求人開拓推進員を配置

県が重点を置く取り組みのひとつが雇用対策です。県内の有効求人倍率(求人/求職者)は昨秋から下降線をたどり、昨年12月現在、0.79と求職者が求職者数を下回っています。

そこで県では、昨年末、ジョブカフェ石川に求人開拓推進員を4名配置。推進員は企業を訪問し、求人の掘り起こしに取り組みんでいます。また、求職者の企業での実習を通して就職につなげるため、これまで県が独自に実施してきた職場実習制度を「いしか



ミニ合同面接会の様子。今後も定期的開催していきます

わジョブ・トライアル」制度として改め、年齢を問わず利用できる制度に拡充しました。

人手不足に悩む業種と離

職者の効果的なマッチングを進めるため、1月から、人材を求める分野の企業を集めた業種別の緊急ミニ合同面接会を開催しています。

さらに、将来につながる雇用機会を生み出していくため、人手不足の林業や介護分野で、技能を身につける研修

や職業訓練を実施し、その先の就職につなげる試行的な取り組みを行っています。

このほか、雇用維持のために従業員を休業させる企業向けの雇用調整助成金について、制度が利用しやすくなるよう国に強く要請した結果、支給要件が緩和されました。

融資制度の新設・拡充で資金面の安心を確保

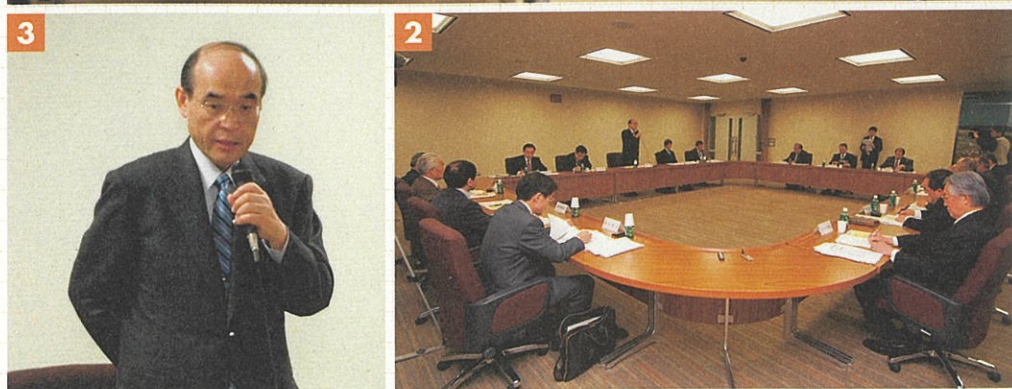
雇用の促進と同時に、県内企業の経営安定にも知恵を絞っています。昨年11月には、融資対象要件を大幅に緩和した運転資金向けの「緊急経営安定支援融資」を創設するとともに、「借り換え融資」の拡充を行いました。この2つの制度に対して、当初想定していた融資枠をはるかに上回る勢いで融資申し込みがあることから、年末に融資枠をそれぞれ300億円、140億円へと倍増し、より多くの企業に利用していた

さまざまな課題にこたえるため、県庁内に特別相談窓口を設置したり、県内6会場での地区別相談会を開いたりするなどの支援を実施。同時に、外部専門家の派遣事業を拡大しました。

21年度には、未来への先行投資として、地域資源の活用や新ビジネスの創出をめざす企業に資金を提供する「いしかわ産業化資源活用推進ファンド」に小規模企業を創設するほか、大企業と県内企業のビジネスマッチングを図る受注開拓懇談会の積極的な開催を計画しています。

県独自の緊急雇用対策

- 1 求人開拓推進員をジョブカフェ石川に配置(4名)
- 2 県営住宅への緊急入居
- 3 緊急ミニ合同面接会を開催
- 4 職場実習を拡充し、「いしかわジョブ・トライアル」を実施
- 5 県の臨時職員の採用、県委託事業による緊急雇用を創出
- 6 林業就労への研修、ホームヘルパー養成訓練の緊急実施
- 7 県庁内に雇用対策連絡会議を設置



【写真1】ジョブカフェ石川では1月に、林業分野への雇用を目的とした緊急ミニ合同面接会を実施

【写真2】1月19日に実施した緊急経済・雇用対策会議では、100年に1度とも言われる危機を乗り越えるため、関係者で問題意識を共有しました

【写真3】緊急経済・雇用対策会議で当面の県の対策を述べる谷本知事

●問い合わせ
県労働企画課 TEL 076(225)1532
県経営支援課 TEL 076(225)1522

ナットク! 北陸新幹線マ×知識

■わずか2時間半で東京へ

北陸新幹線は、東京—金沢間約450キロを乗り換えなしで2時間28分で結びます。現在のほくほく線経由に比べて、乗車時間は約1時間20分~30分ほどの大幅な短縮につながります。

北陸新幹線整備計画ルート図



■金沢以西に向けて

昨年12月、政府・与党で、白山総合車両基地—福井間などの整備について、今年末までに認可するための検討を進め、結論を得ることが合意されました。金沢以西延伸に向けての道筋が明らかとなり、県民の悲願の達成に向けて大きく前進したと言えます。

●問い合わせ
 県企画課 TEL 076 (225) 1316
 県新幹線・交通政策課 TEL 076 (225) 1331

3つの基本戦略

開業効果を最大限に引き出し、県内全域に広げるため、3つの基本戦略のもと、11の方向性を示しています。

観光誘客拡大

1. 魅力ある観光地づくり
2. 戦略的な情報発信
3. 受け入れ体制の整備
4. 広域連携の推進

魅力ある交流基盤づくり

5. 回遊性の向上
6. まちの魅力を高め、交流拡大につながる拠点の整備・充実
7. にぎわいのあるまちづくり

産業・地域づくり

8. 地場産業等の新ビジネス展開
9. 企業誘致等による産業基盤の強化
10. 農林水産業の振興
11. 地域づくり

金沢開業を控え、金沢駅周辺では商業施設やホテルの集積が進み、にぎわいを見せています

ふるさとの魅力を磨く

アクションプラン「STEP21」を策定

平成26年度に予定されている北陸新幹線金沢開業まで、残された時間はあと5年。北陸新幹線は、東京—長野間(上下54本)がそのまま金沢まで運行された場合、年間1200万席もの輸送能力があり、観光やビジネスなどで大きな経済効果が期待されています。県では、東京から金沢までの大動脈完成を契機に、県内全域での交流人口の拡大をめざして、アクションプラン「STEP21」の策定に取り組んでいます。

※STEP: Shinkansen Two-way Exchange Plan
 (新幹線を活用した双方向による交流人口拡大計画)

開業効果を県内全域へ

アクションプラン「STEP21」は、人やモノが大都市圏へと吸い上げられるストロー現象などの課題へ対応するとともに、開業の効果を最大限に引き出し、金沢だけでなく、加賀や能登の県内全域に波及することを目的に策定するものです。今年3月の策定に向け、パブリックコメントで皆さんからお寄せいただいた意見も参考としながら、現在最終案をとりまとめています。

このプランでは「観光誘客拡大」「魅力ある交流基盤づくり」「産業・地域づくり」の3つの基本戦略を掲げ、首都圏への戦略的な情報発信やにぎわいのあるまちづくり、新ビジネスの展開など、多岐にわたる施策を実行していきます。

また、ふるさとの活性化には、行政だけでなく、県民の皆さんと一体になった活動が不可欠なことから、民間の力を生かした重点プロジェクトも立ち上げる予定です。プロジェクトは、「おもてなし」「食文化」「歴史・景観を生かした地域づくり」の3つのテーマで、幅広い分野の方々に参加していただく多彩な取り組みを展開。県産食材や伝統、美しい街並みなど、石川が誇る地域資源の魅力を磨いていきます。

県庁内に新幹線・交通対策監室を設置

今年4月には、新幹線にかかわるあらゆる課題の専門部署として、県企画振興部内に「新幹線・交通対策監室」を設置する予定です。この部署がSTEP21や並行在来線の対策などのさまざまな施策にワンストップで対応することで、開業に向けた受け入れ態勢の準備を加速していきます。

さらに、行政・民間それぞれの取り組みを促進し、アクションプランを着実に推進できるよう、遅くとも平成22年度までに「STEP21推進本部」「STEP21県民推進会議」(ともに仮称)を発足させます。推進本部は県庁内に設置して部局横断的な施策の展開を図り、県民推進会議は観光や経済、NPOなどの関係団体で構成し、官民が一体となった施策に力を注ぎます。

今年、北陸新幹線の建設促進同盟会の結成(昭和42(1967)年から42年目。待ち望んだ新幹線開業に向けた対策の総仕上げが本格化します。県では、県民の皆さんと力を合わせ、ふるさとの発展に一層、知恵を絞っていきます。

長年トキの保護と中国との交流・支援を続けてきた日本中国朱鷺保護協会名誉会長の村本義雄さんに、喜びと今後の期待などを伺いました。



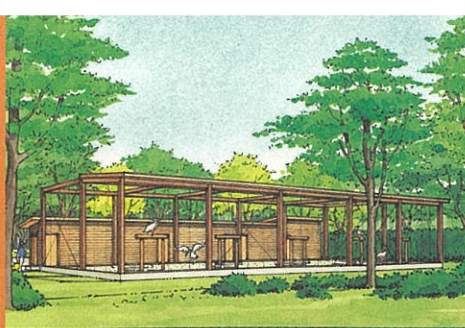
NPO法人
日本中国朱鷺保護協会
名誉会長
村本義雄さん

一人ひとりの意識向上を

「石川県が分散飼育地に決定」のニュースを聞いたとき、言い表せないほどの喜びがありました。「能登を再びトキが舞う里に」という半世紀以上にわたって追いつけてきた夢の実現に大きく近づいたからです。この間、中国の生息地で環境整備を呼びかけるなど、さまざまな保護活動に取り組んできました。中でも、能里を捕獲し、佐渡に送り繁殖させる事業に携わった経験は忘れられません。「数を増やし、必ず能登に戻ってきてほしい」。そう願っていた矢先、佐渡で能里が突然死し、本州産のトキが絶滅したという知らせが入ってきました。

こんな悲しい過去を繰り返さないよう、分散飼育や野生復帰を成功させなければなりません。そのために、一人ひとりが保護の意識を持つことが重要です。特に、未来を担う子どもたちは、トキをはじめ動植物と共生できるよう、自然を守りはぐくむ大切さを学んでほしいと思います。

(右) 佐渡で増殖が進められているトキ。昨年9月には、野生復帰を目的に放鳥が行われました(写真提供/環境省)



(左上) いしかわ動物園に整備する「トキ繁殖ケージ」の完成イメージ

(左中) トキの成鳥とヒナ(佐渡トキ保護センター)(写真提供/環境省)



(左下) 昨年12月、斉藤鉄夫環境大臣から分散飼育実施地決定の通知書を受ける谷本知事



HOT NEWS 2

石川県がトキの分散飼育地に 21年度にも、いしかわ動物園で



トキ色の翼が特徴

トキ科トキ属に分類され、学名はニッポニア ニッポン(Nipponia nippon)。全長は約75センチで、体形はサギ類に似ています。顔と足は赤、羽毛は全体的に白く、頭には冠羽があり、翼と尾羽部分はトキ色と呼ばれる美しい薄紅色をしています。江戸時代までは、全国に生息していましたが、羽毛が狙われたり、環境が悪化したりなどの影響で明治に入ると数が激減し、平成15年、日本産トキは絶滅しました。現在は、中国から贈られたトキを増殖し、個体数は約120羽にまで増えています。



県立歴史博物館で所蔵する「能里」のはく製

昨年12月、石川県が、特別天然記念物「トキ」の分散飼育実施地に決定しました。昭和45(1970)年に穴水町で本州最後のトキ「能里」が捕獲されてから約40年、多くの県民が待ち望んだトキの里帰りが早ければ平成21年度中にも実現する予定です。

2ペアの姿を モニターで公開

今回の分散飼育は、鳥インフルエンザなどの感染症からトキの絶滅を回避することが目的で、トキにゆかりの深い石川県として、トキ復活の取り組みに貢献しようとするものです。分散飼育実施地には石川

ペア4羽で、県では年内の完成をめざして、いしかわ動物園内に受け入れのためのトキ繁殖ケージとトキ飼育繁殖センターを整備する予定です。
トキと人との生活史などを調査する委員会も設置し、地域での聞きとりや資料、映像の収集などを行い、トキに関するデータベースを構築します。また、この調査の成果を活用し、いしかわ動物園の動物学習センター内にトキに関する展示コーナーを設置するとともに、ケージ内のライブ映像をモニターで見ることができるよう工夫する方針です。

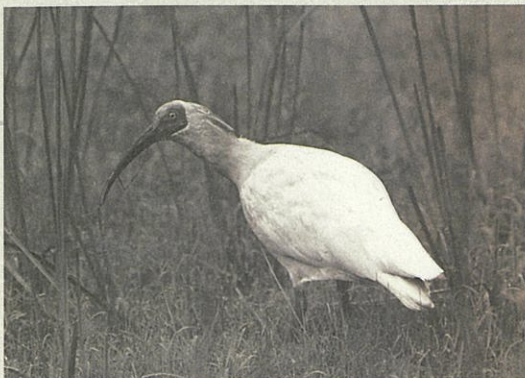
トキをシンボルに 自然と人との共生へ

県では、分散飼育の方針が打ち出された直後の平成16年から、トキの受け入れをめざして準備を進めてきました。昨年には専門家からなる検討会を発足させ、飼育施設や運営管理方法について検討を重ね、「県トキ保護増殖事業基本計画」を策定しました。トキの繁殖や保護活動に関する実績も、分散飼育実施地に選ばれた大きな理由です。いしかわ動物園ではトキの近縁種の飼育に積極的に取り組み、平成18年にクロトキの人工繁殖、翌年には自然繁殖に成功するなど、同園で繁殖した近縁種はホオアカトキとシロトキを含め、3種11羽に上ります。トキの受け入れ後には石川県の地での2世誕生が期待されることとなります。県では、再び石川の空を優雅に飛び回るトキの姿を夢見て、県民とともに自然と人が共生する道を探っていきます。

石川は全国有数の トキゆかりの地

能登半島では古くから多くのトキが生息し、昭和36(1961)年まで繁殖が確認されていました。しかし、乱獲や環境の悪化などで減少し、昭和45年に捕獲された「能里」を最後に、本州からトキがいなくなりました。能登で生まれ育った50代以上の方の中には、トキが空を飛ぶ姿を記憶している人も少なくありません。

県では、分散飼育の方針が打ち出された直後の平成16年から、トキの受け入れをめざして準備を進めてきました。昨年には専門家からなる検討会を発足させ、飼育施設や運営管理方法について検討を重ね、「県トキ保護増殖事業

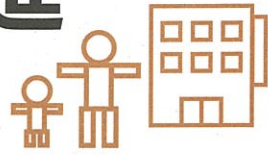


村本さんが昭和36年7月、眉丈山(羽咋市)で撮影したトキの様子

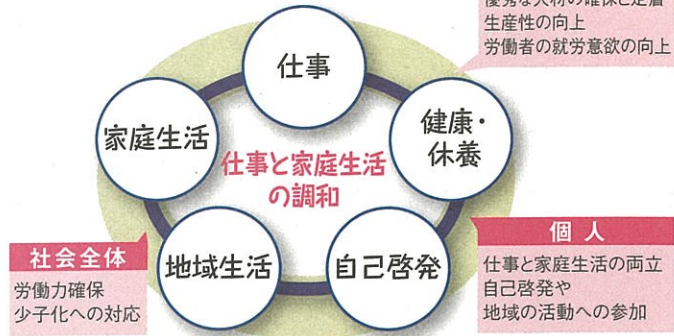
●問い合わせ
県自然保護課 TEL 076(225)1477

仕事と家庭生活を両立する ワークライフバランスを推進

企業が
バック
アップ



ワークライフバランス



平成17年4月に施行された「次世代育成支援対策推進法」により、従業員301人以上の企業には、「一般事業主行動計画」の策定が義務づけられています。行動計画は、企業が従業員の仕事と家庭生活の両立（ワークライフバランス）を支援するための目標や対策などを盛り込んだもので、ノーマル残業や短時間勤務制度など、企業の実情に応じて策定します。県では従業員300人以下の企業が多いことを踏まえ、全国に



▲県内に9店舗を展開する美容室「べっぴんさん」では、スタッフ向けの託児所を設置

一般事業主行動計画の策定を促進

先駆け、「いしかわ子ども総合条例」で従業員100人〜300人の企業にも行動計画の策定を義務化。さらに、対象企業に社会保険労務士を派遣したり、県担当職員が個別に訪問したりなど、積極的に支援し、現在、県内の従業員100人以上のほぼすべての対象企業が策定しています。

行動計画の内容を一層充実

行動計画の内容の充実を図るため、モデル企業2社で専門家による重点的なコンサルティングを実施し、モデル企業での優良事例を他企業に広く紹介します。ワークライフバランスについて質の高い助言・指導ができる専門コンサルタントを養成し、企業から

ワークライフバランス 企業インタビュー

スタッフが参加する キャンペーンを実施中です

女性の育児休暇を子どもが3歳になるまでに拡大したり、延長保育や学童保育の費用を一部サポートしたりなど、産後も安心して仕事ができる環境づくりに力を注ぎました。その結果、2007年度県ワークライフバランス企業知事表彰「優良企業賞」を受賞しました。

現在、スタッフがワークライフバランスの視点を取り入れた行動目標を設定するキャンペーンを実施中です。効果的な取り組みは表彰するとともに、スタッフ向けの冊子に掲載するなどし、一層の啓発を進めていきます。

本川克久さん
生活協同組合コープいしかわ
人事総務部マネージャー



●問い合わせ
県子ども政策課
TEL 076(225)1447

いしかわ型 子育てサポート

企業も、
県民も、
一人ひとりが
応援団



▲マイ保育園が子育て中の保護者同士の交流にもつながっています

活力あるふるさとをつくるには、出生率*の低下に歯止めをかけ、安心して子育てのできる環境を整備することが不可欠です。石川県では、少子化対策を最重要課題のひとつに掲げ、全国に先駆けて多様な施策に取り組み、昨年11月には、子育て支援に貢献した個人・団体に贈られる「子どもと家族を応援する日本」功労者表彰の内閣府特命担当大臣（少子化対策）表彰を、自治体としては全国で初めて受賞しました。県内企業や県民と力を合わせた特色ある「いしかわ型 子育てサポート」に注目が集まっています。

*平成19年の全国の合計特殊出生率（女性1人が生涯に産む子ども数の平均）は1.34、石川県は1.40

保育士が心強いサポーターに マイ保育園登録事業

支援
拠点の
充実



子育て支援コーディネーター インタビュー

関連施設との連携で よりきめ細かな支援拠点に

当ハウスは、一時預かりや児童クラブなどに取り組む地域の子育て支援拠点です。平成19年度に子育て支援コーディネーターの認定を受けたこともあり、保健所や児童相談所、病院などの関連施設と積極的に連携した活動も行っています。

例えば、そのひとつが毎月開いている座談会です。地域の助産師さんがボランティアで参加し、産後の母胎や育児など、一人ひとりの悩みに専門的なアドバイスをいただいています。今後も、関連施設や保育所同士の連携をより強め、きめ細かなサポートを心がけていきます。

原 範子さん
チャイルドケアハウス小丸山
総括責任者



出産前から育児の 不安解消に効果

核家族が進む今、身近に相談できる人がいなくて地域で孤立する子育て中の家庭が少なくありません。県では、妊娠中から3歳未満児の子育て家庭を応援するため、「マイ保育園登録制度」を創設し、数々の育児支援を進めています（金沢市では、「金沢子育て夢ステーション事業」を実施しています）。この事業は、市町から妊娠時に交付する「育児体験カード」などを使い、乳幼児保育の見学や育児体験をした保育所などをマイ保育園として登録する制度。妊婦や家庭で育児中の専業主婦などが、子育ての悩みを保育士に相談できる点が特色です。

出産後は、少しでも育児の負担を軽減し、リフレッシュしてもらえよう、無料で子どもを保育所などに半日、預けられる一時保育利用券（3回分）を配付します。

県では、よりきめ細かなバックアップ体制を整えるため、2年前から保育士を対象に子育て支援コーディネーターの養成に乗り出しています。コーディネーターは、それぞれの家庭に応じた一時保育や保育所で実施する行事、児童館での親子の集いへの参加などを盛り込んだ支援プランの作成・普及に取り組んでいて、これまでに、554人の方が養成研修を修了しました。

●問い合わせ
県子育て支援課
TEL 076(225)1421

気軽に子育てを応援できる エンゼル・サポート事業

社会
全体で
後押し



**県民からの寄付を
子育て支援事業に活用**

県民参加型の子育て支援事業として、県が昨年4月から取り組むのが「エンゼル・サポート事業」です。県が認定する企業で県民の皆さんが気軽に子育て支援に寄付できる取り組みを行い、その寄付金をいしかわ子育て支援財団の活動に生かしています。現在、認定企業は北國銀行やス

パーの東京ストア、コンビニチェーンのサークルKとサンクスです。預金や買い物でたまったポイント分の金額を寄付したり、募金箱を設置したりなどの取り組みが行われています。県では、県民の子育て支援の輪を拡大するため、引き続き協力企業を募集しています。

●問い合わせ
県子ども政策課
TEL 076(225)1447

エンゼル・サポート 協賛企業インタビュー

地域に根ざした銀行として 県の取り組みを応援

お取引の内容によってポイントが加算される当行のサービス「ハッピーズ」のポイント交換の対象として、いしかわ子育て支援財団への募金をお取り扱いしています。おかげさまで、子育て支援事業に関心をお持ちの多くのお客様から好評をいただき、少子化対策への関心の高さを感じています。

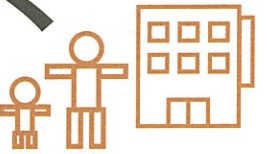
地域に根ざした銀行として、未来の石川を担う子どもをはぐむため、気軽に参加できるエンゼル・サポート事業に、今後も積極的に取り組んでまいります。

稲手紀彦さん
北國銀行
営業統括部個人営業課



プレミアム・パスポート事業を より使いやすく

企業が
バック
アップ



◀石川県が全国に先駆けスタートしたプレミアム・パスポート事業。類似した取り組みが全国に広がっています

不要の自動更新になるなど、利便性の向上も図られています。

利便性のさらなる
向上へ

多子世帯の経済負担の軽減と、企業を含めた社会全体で子育てを支援する機運を高めることを目的とするプレミアム・パスポート事業は、今年で4年目を迎えました。この事業は18歳未満の子どもが3人以上いる世帯が協賛店舗でさまざまな特典を受けられるもので、協賛店舗数は約2000店、パスポート保有者は対象世帯の90%以上となる約1万5000世帯を数え、県内に広く浸透してきています。

今年からパスポートの有効期間が、これまでの1年から3年に延長され、更新手続き

協賛企業を
積極的にPR

実施主体の「子育てにやさしい企業推進協議会」では、毎年行っている利用者アンケートで上位に入った店舗を優良協賛企業として表彰しています。

また、協賛店舗を多くの方に知っていただくため、異なる5つの協賛店を利用し、レシートを5枚1口(合計3000円以上)として応募いただくと、パスポート保有者だけでなく県内在住の方なら誰でも、抽選で協賛店舗の商品や食事券などのプレゼントが当たるプレパスお店めぐりキャンペーンも実施しています。今後



▲協賛店はスーパーや美容室、飲食店など多彩(撮影協力/チュールリップ杜の里店)

もさらに多くの方に参加していただけるよう工夫していきます。

●問い合わせ
県子ども政策課
TEL 076(225)1447
子育てにやさしい企業推進協議会
(事務局:財)いしかわ子育て支援財団
TEL 076(262)1530

プレミアム・パスポート 協賛企業インタビュー

身近なドラッグストアが 必需品購入をサポート

北陸を中心にドラッグストア128店舗を展開する当社では、プレミアム・パスポートを提示していただくと、100円1ポイントの通常ポイントに加え、お買い上げ1000円ごとに10ポイントをサービスしています。500ポイントで500円の買い物券と交換でき、紙おむつやミルクなど日ごろから消費する商品の購入に役立てていただければと思っています。

また、月1回は各店で管理栄養士が食育についてアドバイスする相談会を実施するなど、生活に密着した店として多彩な育児支援を展開しています。

南島伴康さん
クスリのアオキ営業本部
執行役員北陸地区本部長



チャイルド・プレミアム事業の推進

毎月19日の県民育児の日に限り、プレミアム・パスポート保有者だけでなく、お子さんを1人以上お連れのご家族が協力店でさまざまな特典を受けることのできるチャイルド・プレミアム事業を展開し、事業の周知と協力店の拡大に努めています。



タクシーが子どもの送迎を代行

県タクシー協会では昨年10月、保護者の負担軽減と子どもの安全を守るため、「子育て支援タクシー事業」をスタートしました。これは保護者がタクシー会社に登録し、急な残業や病気などの際に利用を申し込むと、タクシーが学校や保育所・幼稚園、病院への子どもの送迎を代行するサービスです。現在、金沢市、小松市、七尾市などのタクシー会社16社が同事業に参加しています。



腕章とステッカーが目印

お役立ち情報満載サイト

「いしかわおやコミ!.net」をクリック!

いしかわ子育て支援財団が運営するホームページ「いしかわおやコミ!.net」には、育児に関するイベントやサークルなどの情報がぎっしり。利用者の視点で、子どもと一緒に楽しめる公園や施設などをレポートする「ちまたの小ネタ」などの企画もあり、普段の生活から困ったときまで幅広く活用できます。

●ホームページ www.i-oyacom.net/



乳児と児童が触れ合う 「赤ちゃん登校日授業」を実施

金沢市立野町小学校と加賀市立南郷小学校で、乳児とその保護者が小学校高学年の児童と触れ合う「赤ちゃん登校日授業」が実施されています。児童は赤ちゃんを抱っこしたり、育児中の保護者から話を聞いたりするといった活動を通して、人間関係づくりの基本を学びながら、命の大切さや人への思いやり、親への感謝の気持ちなどを身につけることが期待されます。



二酸化炭素1,030トンの削減に成功！ 県民エコライフ大作戦



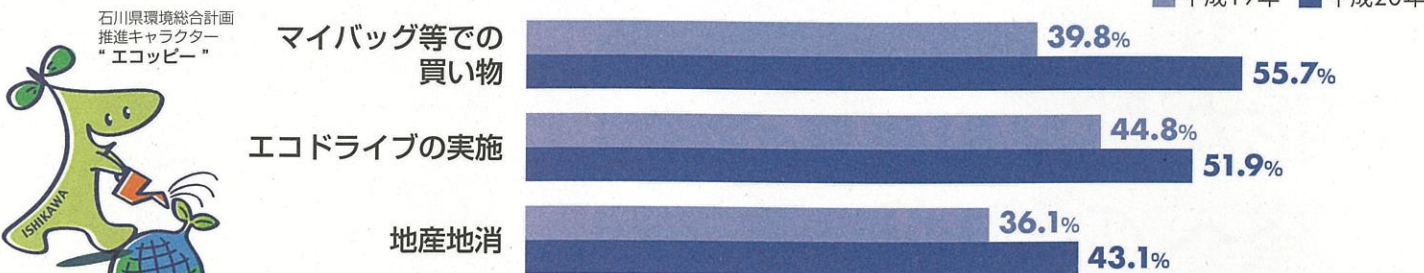
「県民エコライフ大作戦」は、家庭や事業所などできる省エネルギー、省資源といった取り組み項目をまとめたチェックシートを配付し、一斉に実践してもらう県民総参加型のエコ活動です。3年目を迎えた昨年は7月20日から1か月間にわたって行い、これまでの1週間コースに加え、2週間、1か月間の長期コースも設定しました。家庭版は6万8,902世帯、事業者版は1,442カ所と、それぞれ過去最多の方々に参加いただき、合計1,030トンの二酸化炭素(CO₂)の排出抑制につながりました。

中でも、家庭版では、昨年と比べて、「マイバッグ等

での買い物(+15.9%)」「エコドライブ(+7.1%)」「地産地消(+7.0%)」の3項目の取り組み割合が大きく伸びました。こまめな節電やゴミの分別だけでなく、幅広いエコ活動が少しずつ浸透していると言えます。

県ではこれからも、地球温暖化ストップに向けたさまざまな施策に力を注いでいきます。県民の皆さんのご協力をよろしく願います。

県民エコライフ大作戦 取り組み状況(一部)



エコドライブステッカーを配付しています



エコドライブの基本となるのが、発進時に5秒間で時速20キロまでゆるやかに加速していく「ふんわりアクセル」です。(財)省エネルギーセンター調べでは、燃費が11%も向上するとされ、環境にも家計にもやさしい運転テクニックです。

ただ「エコドライブ中に後続車両からせかさされてしまう」という声も聞かれます。そこで、県ではエコドライブ実践中と分かるステッカーを作成し、県地球温暖化対策室や各市町環境担当課窓口などで、エコドライバーの皆さんに配付しています。お気軽にお問い合わせください。

おいしくて、しかもエコ 冬は地産地消鍋に決まり!

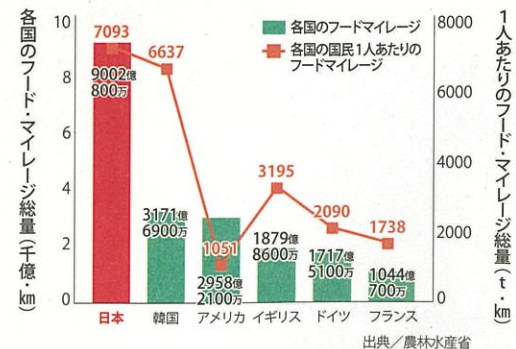


一つの部屋で家族が団らんしながら囲むお鍋は、エコライフにぴったりの調理法。使っていない部屋の電気を消すことができ、食べていると体もほかほかと温まり、暖房器具の設定温度を控えることができます。1回の鍋料理で約600グラム*のCO₂が削減できるそうです。

さらに、地元産食材を使えば、エコ度はよりアップ!なぜなら、食品の生産地と消費地が近いほど、輸送にかかるエネルギー消費量が少なくなり、CO₂などの排出を抑えられるからです(1回、地元の食材を選んで買うことで約39グラムのCO₂削減につながります)。最近では、この値を「フード・マイレージ(食材の重さ×距離)」で表していて、残念ながら食料自給率の低い日本は世界の国々で群を抜いて高くなっています。

ぜひ、この冬は、おいしくて安心の地元食材を使った「地産地消鍋」をお楽しみください。

*〔社〕日本冷凍空調工業会規格：ルームエアコンの期間消費電力算出基準等をもとに計算



トキよ、再び 石川の空に

「再びトキが天空を舞う石川県に」。そんな壮大なロマンを描きながら、県民の皆さんとともにトキを温かく迎えたいですね。

現在、県では里山の再生に取り組んでいます。地元の人だけでなく県民挙げて里山を再生していくことが、遠い将来、トキが野生で生息できる環境にもつながるでしょう。

トキは、ドジョウなどのエサが豊富な水田に近い里山に生息する鳥です。それが乱獲や環境の悪化、農薬によるドジョウの激減などにより、日本から絶滅してしまいました。ですから、人工繁殖させたトキを佐渡島のように、石川県でも放鳥へとつなげていくには、とても高いハードルがあるのが現実です。

「再びトキが天空を舞う石川県に」。そんな壮大なロマンを描きながら、県民の皆さんとともにトキを温かく迎えたいですね。

暗いニュースが続く中で、昨年暮れ、トキの分散飼育地に石川県が選ばれるという朗報が届きました。

振り返ると、本州最後の生息地である能登からトキが姿を消して、すでに39年の歳月が流れました。以前、県立歴史博物館に保存されているトキのはく製を見たことがありますが、こんな日が来ようとは夢にも思いませんでした。

早速、いしかわ動物園にトキ繁殖ケージなどを整備し、来年春の産卵期までには受け入れ態勢を整えたいと思っています。ただ、トキはとても臆病な鳥で、静穏な環境でないと産卵し雛をかえすことができません。残念ながらトキをじかに見ていただくことはできませんが、ライブ映像でご覧いただくことを考えています。

また、人とトキがどのようにかかわってきたかの証言や資料を集め

「CO-NEXT」は、県内の大学生6人が運営するグループで、学生のパワーを生かした新しい形のボランティアに取り組んでいます。その仕組みは、社会福祉協議会や各種団体から届く街中活性化、福祉施設への慰問、子どもの体験学習のサポート、留学生との交流などの多彩な依頼を、CO-NEXTのボランティアメンバーに登録した学生に発信し、興味のある活動に自由に参加してもらうというものです。

発足から約3年がたち、活動を通して地元との結び付きも強まっています。特に、5月〜10月にかけて月1回開く長町朝市をお手伝いするなど、金沢市長町の人たちとの交流は深く、冬場は町内の高齢者宅前の雪かきボランティアにも

経験が大きな財産に

学生若い力を街中や福祉、教育と多彩な場で発揮

smile 石川のボランティア ほほえみ

コネックス CO-NEXT (金沢市)



学生が気軽に参加できるよう、依頼者に交通費や昼食代などを負担してもらった点も大きな特色です

●問い合わせ
CO-NEXT
代表 白石 真理恵
Eメール tsunagari88@yahoo.co.jp
ホームページ tsunagari.dreamblog.jp/

汗を流しています。

現在、登録メンバーは県内の大学・専門学校から集まった約120人。代表の白石真理恵さんは、「さまざまな社会やそれにかかわる人と触れ合える経験は、学生にとって大きな財産です」と活動の魅力を話してくれました。

「ともに未来へ」という思いを込めたグループ名のように、学生応援型ボランティア・CO-NEXTには、若い人たちの将来を後押しするすてきな出会いがたくさんあふれています。



長町朝市メンバーの手ほどきを受けながら金沢の郷土料理を作り、合同でパーティーを開きました

金沢市出身の小西浩文さんは日本を代表する登山家で、世界にある8000メートル峰の14座すべてを酸素ボンベを使わずに登頂する挑戦を続けています。今年5月、7座目となるネパールのマナスル（標高8163メートル）に登る予定の小西さんに、山の厳しさや抱負などを聞きました。

無酸素で登りたい

8000メートルを超える全14座を、過酷な無酸素登頂ですべて成功した人は、過去に世界で3人しかいません。地上8000メートルともなれば、酸素の濃度は平地の30%ほど。それでも、わたしが挑戦するのは、酸素ボンベを使わずに自分の心臓と肺で登頂してこそ、その山を本当に登らせていただいたことになると思うからです。さらに、気温もマイナス10〜35度まで下がり、雪崩や深い割れ目のクレバスといった危険がひそんでいます。極限とも言える自然条件を乗り越えるには、肉体だけでなく心の充実が不可欠です。わたしは、365日、1日も休まずにトレーニングをし、体力づくりと精神を鍛えています。もちろん、経験も



ほっと石川 | インタビュー

登山家 **小西浩文**さん

こにし・ひろふみ 1962年3月、金沢市生まれ。北陽高校(大阪市)山岳部に入部し、本格的に登山を始める。82年、20歳の若さで中国のシヤパンマ(標高8027メートル)の無酸素登頂に成功したのをはじめ、これまでにチョーオユー、ダウラギリI峰、ガッシャブルムI峰、ガッシャブルムII峰、ブロードピークの6座の8000メートル峰を制した(日本人最多)。山を舞台とした映画やドキュメンタリー番組のアドバイザー・コーディネーターとしても活躍している。

重要で、個人的には今がベストな状態だと感じています。10年以内に残る8座を登らせていただきたいと思います。

仲間の思いを胸に

「なぜ、あえて危険を冒すのですか。講演などで全国を回ると、このような質問をよく受けます。答えはシンプルで、「登りたい」という気持ちはずっとあるからです。その欲求はわたしの本能で、幼稚園のころ、父母の実家がある香川県へ墓参りに行った際、目の前の山の向こうには何があるのだろうと、頂上に登りたい衝動に駆ら

本能が駆り立てる
高峰への挑戦

れたのをよく覚えていました。そして、山で生命を落とした先輩や仲間たちへの供養も理由のひとつです。「もっと登りたかった」という彼らの思いを胸に秘め、8000メートル峰の頂に立つことも、生き残った自分の使命のひとつだと感じるのです。

皆さんに勇気と元気を

登山の途中、わたしを愛して支えてくださっている方たちへの感謝の気持ちでいっぱいになり、涙が流れることがあります。その恩返しとして、ここ数年、山で得た宝物の数々を伝え、勇気と元



小西さんが登る8000メートルは「神々の領域」と呼ばれています

気を送ることができればと考え、講演をする機会も増えました。実を言うと、父親の転勤でわずか1歳で金沢を離れてしまい、生まれ故郷の白山にはまだ一度も登ったことがありません。いつか、わたしの宝物を披露しながら、県民の皆さんと白山登山を楽しみたいですね。●小西さんの最新情報は、ホームページ(www.musaso.com)をご覧ください。

ふるさと
食材図鑑

19

ナマコ

なまこ

旬 …… 11月上旬〜4月
主な産地 …… 七尾市、穴水町



コノワタ

クチコ

酒によく合う
高級珍味も人気

七尾湾で育ったナマコは、水温が14度以下になる今が旬。特に、七尾市石崎漁港で多く水揚げされる青ナマコは身が柔らかく、酢の物などの生食用として絶品です。七尾市内では、「能登なまこ」の名でブランド

化も進められています。

お酒好きの方は、内臓を使ったコノワタとクチコもお忘れなく。腸を塩漬けにしたコノワタは日本三大珍味のひとつに数えられ、卵巣一本1本を逆三角形に整えて乾燥させたクチコは、1tのナマコからわずか100gしかできません。能登自慢の高級珍味で、口に入れた途端、磯の香りがふわっと広がります。

柔らかな身が特徴
ブランド化進む
七尾湾の美味!

撮影協力/JFいしかわ七尾支所

料理紹介

ちょっとひと工夫

ナマコのおろし和え

ナマコは、良質のタンパク質や亜鉛などをバランスよく含む健康食材です。「海の朝鮮人参」と呼ばれるほど強壮作用があり、中国では古くから漢方薬の原料としても使われてきました。今回は、ナマコをあっさりとしただけの料理を紹介します。お酒の肴にもぴったりな一品ですよ。

材料(4人分)

- 青ナマコ…………… 1匹
- 大根おろし…………… 適宜
- ユズ…………… 少々
※千切りにしておく
- 醤油…………… 少々
- 酢…………… 少々



作り方

- 1 ナマコの腸を取り出し、ぬめりをとるために、かるく塩もみする。
※新鮮な場合は、塩もみをしなくても大丈夫です。
- 2 縦に半割りにし、内側もきれいに洗う。
- 3 口を切り落とし、2〜3mmにスライスする。
- 4 大根おろし、ユズ、醤油、酢を加えて味を整える。
※酢はお好みで構いません。カツオ節やトウガラシを加えてもおいしくいただけます。

1月、上棟記念式・記念会を実施 金沢城・河北門の 復元整備が着々

平成22年春の完成をめざし、金沢城三御門のひとつ、河北門の復元整備が進んでいます。河北門は、石川門を一回り大きくした城内最大規模の二の門を構え、城の実質的な正門と言えます。平成19年11月に起工し、今年



▲五十間長屋で、記念会を実施しました

1月10日には棟上げを行い、上棟記念式を開催しました。

城づくりに多くの方々に参加できる点も大きな特徴。1口5000円で壁板や平瓦に記念のメッセージを残していただく寄進事業を行って、上棟記念式当日には第1回記念会も実施しました。壁板は現在も募集中で、応募いただいた方を対象とした記念会を今年秋ごろに実施する予定です。

河北門の復元では、工事の状況を見学できるステージを設置しています。県都・金沢の魅力アップにつながる平成の城づくりを間近でご覧ください。



▲金沢城では石川門の保存修理も進められています

▶河北門の完成イメージ。史実を尊重して整備中です



●問い合わせ
県公園緑地課
TEL 076(225)1772 FAX 076(225)1773
Eメール e251800a@pref.ishikawa.lg.jp
ホームページ www.pref.ishikawa.jp/kouen/

石川県広報誌「ほっと石川」冬季号(年4回発行)

通巻第51号

平成21年2月16日発行

石川県民交流課広報広聴室
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

076(225)1111 (代表)
076(225)1362 (広報)

石川県ホームページ
www.pref.ishikawa.jp/

広告

やってくる!
ほっこく!

貯めてハッピー!
使ってハッピー!



北國ポイントサービス

ハッピーズ

入金金・年会費 **無料!**

貯めて使って、Happy! お取引内容に応じた月々のポイントを貯めて、ショッピングなどにお使いいただけます。

| | |
|---|---|
| <p>ショッピングポイントに交換!</p> <p>MultiONEカード (VISAワールドプレゼント) のポイントに交換! ※</p> <p>VISAギフトカードに交換!</p> | <p>いしかわ子育て支援財団へポイント募金!</p> <p>金沢大学基金へポイント募金!</p> |
|---|---|

※各カード会員の方が対象です。◎ポイント募金は100ハッピーポイントから、ポイント交換は500ハッピーポイントから可能です。(ただし、交換先によって必要なポイント数は異なります) ◎ハッピーポイントの有効期限は最大2年です。たとえば、平成20年3月末日基準(ポイント交換可能日/平成20年4月15日)~平成21年2月末日基準(ポイント交換可能日/平成21年3月15日)のハッピーポイントは、平成22年3月31日までポイント交換可能です。◎有効期限を超過したハッピーポイントは、失効となりますのでご了承ください。

つき合うほど、Happy! お取引内容に応じて、3つのステージでおトクに優遇いたします。

| | | | |
|---------------------|---|-------------------|-----------------|
| 住宅ローンなど各種ローンの金利を優遇! | MultiONEカード (VISAワールドプレゼント) のポイントをプレゼント! (注1) | コンビニATM時間外手数料が無料! | その他貸金庫など手数料を優遇! |
|---------------------|---|-------------------|-----------------|

◎毎月のお取引内容をポイント化し、月末のハッピーポイント数によりステージを判定し、翌月15日より適用いたします。ステージは、毎月見直しいたします。◎ステージは、「ゴールド」「プラチナ」「ダイヤモンド」の3段階あります。◎各ステージにより優遇内容は異なります。◎住宅ローンの特約期間固定金利は、ご選択の特約期間のみの金利優遇となります。◎ステージは、窓口・ATM・Happyライン(インターネットバンキング)でご確認いただけます。(注1) VISAワールドプレゼントのポイントは、通常ポイントのほかに、1年間のショッピング利用金額(2月お支払い分~翌年1月お支払い分)に対して、毎年2月に各ステージに応じたボーナスポイントがプレゼントされます。

くわしくは窓口または北國銀行ダイレクトセンターまでお問い合わせください。北國銀行ダイレクトセンター 0120-680-069 (ご利用時間/平日9:00~20:00 (銀行休業日を除く) 携帯電話・PHSからは 076-251-7636 (通話料はお客さまのご負担となります。)) http://www.hokkokubank.co.jp

前略 石川県知事

県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
TEL 076(225)1362 FAX 076(225)1363

ふるさと納税

「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。県外在住のご協力者を紹介してください。
●問い合わせ
県民交流課 TEL 076(225)1361
www.pref.ishikawa.jp/kenmin/furusatonouzei/